

平成 30 年度 社会教育事業の実績

I 「豊かな心と健やかな体を育成する」

1 教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進

(1) 家庭教育支援の推進

子どもの「生きる力」につながる資質や能力を培う上で、重要な役割を担う家庭教育を充実させるために、家庭教育を支援する以下の施策を実施した。

(1) 家庭教育支援検討部会の開催：年間 1 回開催

- ・ 11 名の委員を委嘱し、家庭教育の充実と家庭教育支援を推進する事業等の方策について検討した。（※委員には関係課の子育て支援課、義務教育課を含む）
6/7(木) 13:30～15:30 県庁 1501 会議室（11 名中 10 名が参加）
- ・ 30 名の県家庭教育アドバイザーを委嘱し、教育事務所ごとに実施する家庭教育出前講座や「やまがた子育て講座」等の講師を務めていただいた。
（村山 14 最上 5 置賜 6 庄内 5）うち新規 2 名
（各地区 1 回 県家庭教育アドバイザー打合せ会議の開催）

(2) 家庭教育支援フォーラム【国補助事業】

身近な地域における家庭教育支援体制の充実を図るために、家庭教育支援者の研修及び情報交換等を県内 4 地区で実施した。

- ・ 村山：① 7/3(火)「ちょっと気になるあの子への正しい理解と適切な支援」
講演 講師 大西孝志 氏（東北福祉大学・教授）
② 9/12(水)「子どもの生活習慣づくりのために
～ 学校・家庭・地域の連携協働～」
事例発表 阿部典子 氏（村山市教育委員会）
土屋隆子 氏（村山市立楯岡中学校）
コーディネーター 金澤和子 氏（県家庭教育アドバイザー）
- ・ 最上：① 6/2(土)「共に育つ ～思春期を乗り切るための親の役割～」
講演 講師 金澤和子 氏（県家庭教育アドバイザー）
② 9/3(月)「家庭における子どもの望ましい生活習慣づくりを促す
支援者をめざして」
講演「スマホ社会と子どもの育ち、家庭の役割について」
講師 舟山和彦 氏（県警察本部生活安全部少年課・調査官）
事例発表「家庭学習習慣づくり親子体験塾を通して」
矢作 誠（県教育庁生涯学習振興室・社会教育主査）
「幼児の自立とかかわる力を育む『めんごキャンプ』」
奥山 洋 氏（県神室少年自然の家・研修主事）
- ・ 置賜：① 5/23(水)「わたしの『指針』（やまがた子育て 5 か条）活用法
～ すべての親に家庭教育支援を届けるために～」
パネルディスカッション（県家庭教育アドバイザー・置賜地区）
コーディネーター 大村亨夫 氏（県家庭教育アドバイザー）
② 9/6(木)「“関わり力”が創る豊かな家庭教育」
講演 講師 阿南健太郎 氏（一般財団法人児童健全育成推進財団）
情報交換会

- ・庄内：①6/21(木)「今 大切にしたい子どもの生活習慣
～ 子どもの生活習慣に関する指針から～」
講演 講師 齋藤雅志 氏 (県家庭教育アドバイザー)
情報交換・グループワーク
- ②12/6(木)「みんなで育てよう！おらほの宝～『地域ぐるみの子育て』を考える」
コーディネーター 武田真理子 氏 (東北公益文科大学・教授)
事例発表 平向與志雄 氏 (酒田市南部コミュニティ振興会・会長)
石川 誠 氏 (鶴岡市健康福祉部・子育て推進専門員)
栗原穂子 氏 (NPO法人ぼらんたす・理事、事務局長)

(3) やまがた子育て講座【市町村補助事業】

家庭教育に関する学習機会等の充実を図るために市町村と連携し、主に小学生を持つ親に対する家庭教育に関わる学習機会を提供した。

今年度は30市町村186箇所で開催(予定を含む)(昨年30市町村187箇所)。講話だけではなく、グループワークや座談会など、参加者が主体となる講座実施を推進した。

- ・村山：11市町58箇所
上山市(3小学校)、天童市(7小学校・1その他)、中山町(2小学校・1中学校)、
寒河江市(10小学校・3中学校)、河北町(6小学校・1中学校)、
西川町(1小学校・1中学校)、朝日町(3小学校・1中学校)、大江町(2小学校)、
村山市(3その他)、尾花沢市(6小学校・3中学校)、大石田町(3小学校・1中学校)
- ・最上：6市町村30箇所
新庄市(6小学校・4中学校・1義務教育学校)、
金山町(3小学校・1中学校・1公民館)
最上町(5小学校)、舟形町(1小学校・1中学校・1公民館)
真室川町(3小学校・1中学校・1公民館)、戸沢村(1小学校)
- ・置賜：8市町61箇所
米沢市(18小学校・6中学校)、南陽市(1その他)、高畠町(6小学校・1中学校)
川西町(6小学校・1中学校)、長井市(7小学校・2中学校・2その他)、
小国町(1小学校・1その他)、白鷹町(4学校・1中学校)、飯豊町(4小学校)
- ・庄内：5市町37箇所
鶴岡市(10小学校・3中学校)、庄内町(3小学校・1中学校)、
三川町(3小学校・1中学校)、酒田市(10小学校)、遊佐町(5小学校・1中学校)

(4) 家庭教育出前講座【国補助事業】

多忙のため家庭教育の学習機会に参加できない保護者等に対応するため、講師が事業所等に出向いて、仕事と子育てや、家庭教育の大切さなどについての講座を実施し、理解と認識を深めた。

- ・県内で12箇所を予定(村山3 最上3 置賜3 庄内3)
 - ・村山：①山形市 8/21(火) 大和リース(株)山形営業所
「つながること 生きること」
金澤和子 氏 (県家庭教育アドバイザー)
 - ②河北町 11/12(月) 高梨建設(株)
「人を育てるコミュニケーションを学ぼう」
佐藤節子 氏 (県家庭教育アドバイザー)
 - ③山形市 2/7(木) (株)ジョイン
「地域と家庭で育つおもてなし力」
黒田三佳 氏 (県家庭教育アドバイザー)

④東根市 3/1(金) 東根市子どもクラブ育成連絡協議会 【予定】
(講師：調整中)

- ・最上：①真室川町 11/22(木) 農林水産加工組合あがらしゃれ真室川
「今の子どもたちの現状と『食』の大切さ」
齋藤秀二氏(県家庭教育アドバイザー)
→最上は、あと2箇所で開催する予定
- ・置賜：①南陽市 5/11(金) ㈱三陽製作所
「家庭×仕事=もっと“HAPPY”になるワークライフバランス講座」
小野卓也氏(県家庭教育アドバイザー)
- ②米沢市 7/19(木) 米沢市倫理法人会
「デンマークの森 里山の森 ～ 東北北欧な暮らし～」
黒田三佳氏(県家庭教育アドバイザー)
- ③長井市 9/12(水) 西置賜倫理法人会
「家族で作る山形の楽しい時間」
黒田三佳氏(県家庭教育アドバイザー)
- ・庄内：①酒田市 6/18(月) 酒田市商工会議所青年部
「個性を輝かせるための親の役割」
後藤敬子氏(県家庭教育アドバイザー)
- ②鶴岡市 7/7(土) 櫛引地域子ども育成連合会
「ストレスをためない家事育児のコツ」
小野卓也氏(県家庭教育アドバイザー)
- ③酒田市 12/8(土) 酒田市みずほ倫理法人会
「教育界の抱える今日的課題と新たな動向について
～未来をたくましく生き抜く子どもを育てる～」
齋藤雅志氏(県家庭教育アドバイザー)

(5) 家庭学習習慣づくり親子体験塾【国補助事業】

親子で「家庭学習の習慣化」や「生活習慣づくり」を学ぶ機会として、県青年の家を舞台に、子どもの生活リズムの確立を目的としたプログラムを実施した。

- ・期 日：7月27日(金)～29日(日) 会場：県青年の家(天童市)
- ・参加者：参加者 児童20名 保護者16名
- ・主な内容：惑星ウォッチング 岡崎清美氏(山形天文同好会)
科学実験教室 佐藤まり子氏(県サイエンスインストラクター)
走馬灯づくり(県教育庁生涯学習振興室職員)
仲間(絆)づくりゲーム 八城良美氏(最上教育事務所)
親子でTENDOウォークラリー
保護者講座「体験からかしこく学ぶ」
金澤和子氏(県家庭教育アドバイザー)

(6) 家庭教育の啓発・相談活動 家庭教育電話相談「ふれあいほっとライン」の開設
家庭教育や子育てに不安や悩みを持つ親などからの相談に応じるため、電話等による相談を実施した。

- ・相談件数296件：1月現在(昨年同期359件)
- ・広報カード：新小中1年生と乳幼児健診分
- ・市町村広報紙掲載依頼：5月・8月(2回)

- (7) やまがた子育て生活習慣改善事業
- ・家庭教育に関する保護者向けの啓発
 - ・「子どもの生活習慣に関する指針」の普及
 - ・保護者向け学習資料の作成・活用
 - ・県家庭教育アドバイザー及び市町村担当者を対象とした家庭教育研修会
 4/19(木) 参加者 県家庭教育アドバイザー23名
 市町村教育委員会等 24名 事務局 8名
 委嘱状授与・県事業概要説明
 演習「子どもの生活習慣に関する指針」を活用するために
 金澤和子 氏（県家庭教育アドバイザー）

- (8) 子どもの生活リズム向上山形県フォーラム
- 子どもの生活リズム向上に向け、会津・山形「体験の風をおこそう」運動実行委員会事業の一環として、「子どもゆめ基金」～平成30年度地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業～（国立青少年教育振興機構）の助成を受けて、このフォーラムを実施した。
- この事業は、「やまがた教育の日」の主要事業としての実施であり、県PTA指導者研修会も兼ねて行ったため参加者も多く、講演内容もインパクトがあり、好評だった。
- ・期 日：平成30年11月10日(土) やまがた教育の日
 - ・場 所：県庁2階「講堂」
 - ・参加人数：子どもを持つ親、学校関係者等 197名
 - ・主 催：山形県教育委員会
 会津・山形「体験の風をおこそう」運動実行委員会
 - ・内 容：講演会「親が思いもよらなかったスマホ、ゲームの脅威
 ～便利さと引き換えに失ったものを取り戻すために～」
 講師 横田晋務 氏（九州大学基幹教育院・准教授）
 事例発表・パネル展 ※PTA指導者研修会を同時開催。

(2) 幼児共育の推進【市町村補助事業】

「家庭」「幼稚園・保育所等」「地域」が連携して幼児期の子どもを育む『幼児共育』を推進するために、三者の連携による親子のふれあいを大切にした「幼児共育ふれあい広場」を開催した。

今年度は、29市町村154か所で実施を予定しており（昨年度は29市町村153か所）、地域や自然との関わりを大切にしながら、様々な親子の体験活動を推進した。

- ・村山：9市町38箇所
 上山市(1幼稚園・3保育所)、中山町(3幼稚園・1保育所)、寒河江市(7保育所)
 河北町(1幼稚園・2子ども園)、西川町(1保育所)、朝日町(4保育所)
 村山市(6その他)、尾花沢市(1幼稚園・6保育所・1その他)、大石田町(1その他)
- ・最上：7市町村23箇所
 新庄市(4幼稚園・4保育所・1その他)、金山町(4その他)、最上町(1こども園)
 舟形町(1保育所)、真室川町(4保育所)、大蔵村(3保育所)、戸沢村(1保育所)
- ・置賜：8市町38箇所
 米沢市(1幼稚園・8保育所・1こども園)、南陽市(1幼稚園・2その他)
 高畠町(1幼稚園・2保育所・2その他)、川西町(2幼稚園・2保育所)
 長井市(1幼稚園・3その他)、小国町(1その他)
 白鷹町(2保育所・2こども園・1その他)
 飯豊町(2幼稚園・1保育所・1こども園、2その他)、

- ・庄内：5市町55箇所
鶴岡市(2幼稚園・17保育所・1こども園、5その他)
庄内町(5幼稚園・4保育所・1その他)、三川町(1幼稚園)
酒田市(1幼稚園・11保育所・3こども園)、遊佐町(3保育所、1その他)

2 豊かな心の育成

(1) 読育推進ネットワーク整備事業

子どもの健全な心身の発達を促し、本好きな子どもを育むために、乳幼児期からの「絵本の読み聞かせ」の普及・啓発を図り、家庭における「読育（どくいく）」を推進するために、以下の施策を実施した。

(1) 読育推進ネットワーク研修会

- 村山：①10/23(火)「本から広がる えがおの時間 えがおの未来」
講師 渡邊裕子 氏 (県家庭教育アドバイザー)
②11/15(木)「本から広がる えがおの時間 えがおの未来」
講師 武田詩子 氏 (元寒河江市立図書館・館長)
- 最上：11/1(木)「町ぐるみの読育推進 ～関係機関・地域の連携～」
講師 渡邊裕子 氏 (県家庭教育アドバイザー)
事例発表 県立新庄南高等学校・図書委員会
- 置賜：7/5(木)「本との新たな出会いをプロデュース!!」
講師 本間俊美 氏 (県家庭教育アドバイザー)
- 庄内：6/30(土)「絵本+親子=笑顔 ～絵本で家族みんなの心も
ぽっかぽか～」
講師 本間俊美 氏 (県家庭教育アドバイザー)

(2) 読育推進連携講座

- 村山：10/13(土)「あそぼう もりのなか ほんのなか」
会場 県民の森
講師 明日美幸 氏 (県家庭教育アドバイザー)
- 最上：7/7(土)「お星さまと七夕の世界へ出発だ!」
会場 最上広域市町村圏事務組合教育研究センター
講師 矢口 徹 氏 (最上教育研究センター・研究主事)
高橋一枝 氏 (新庄市立図書館・館長)
トリー・ナッツ (新庄市立図書館サポーターズ)
- 置賜：8/25(土)「昆虫ワールドツアー&わくわく読み聞かせ会」
会場 よねざわ昆虫館
講師 島貫清美 氏 (よねざわ昆虫館・昆虫専門員)
サークル夢空間 (読み聞かせグループ・米沢市)
- 庄内：10/6(土)「クラゲにうっとり&ゆったりよみがたり
～『見て』『知って』『さわって』『かいて』楽しもう!～」
会場 鶴岡市立加茂水族館
講師 本間俊美 氏 (県家庭教育アドバイザー)
佐藤智佳 氏 (加茂水族館・飼育員)

(2) 青少年環境教育事業 (飛鳥を舞台とした青少年の自立を促す環境教育事業)

フリースクール等に通う中学生や高校生を対象とし、飛鳥を舞台に海岸漂着物等を題材にした体験型環境教育プログラムを開発・実践することで、就学・就労への意欲を育むとともに、海岸漂着物問題に対する関心を高め、積極的にその問題に自ら取り組める人材の育成を図る。

①事業内容

- ア 青少年の自立支援のための体験型環境プログラムの開発
- イ 飛島を教材とした宿泊型・体験型の環境教育の実施
- ウ 体験型環境教育プログラムの有効性の検証

日 程：平成30年8月8日(水)～9日(木) (1泊2日)
活動場所：酒田市飛島 ⇒荒天のため 金峰分館海浜自然の家
参加費：3,800円/人 交通手段：米沢発の貸切バス

②参加者

- ・フリースクール等に通う小中高生 16名 (小中学生9名 高校生等7名)
- ・上記引率指導者6名
- ※NPO団体「With優」、山形若者サポートステーションから参加

③実施結果

- 台風の影響により、海浜自然の家で以下のプログラムを実施した。
- ・海岸クリーンアップ体験、海洋ごみ問題学習
 - ・奈曽の白滝、釜磯の湧水、釣り体験
 - ・環境教育プログラム提供団体講師との交流、引率指導者とのミーティング

Ⅱ「郷土に誇りを持ち、地域とつながる心を育成する」

1 郷土愛を育む教育の推進

(1) 視聴覚教材普及事業

視聴覚教材の自作化を奨励し、視聴覚教育活動の振興を図るため、公益財団法人県生涯学習文化財団の後援で自作視聴覚教材コンクールを実施した。

①第67回自作視聴覚教材コンクール

審査会に出品された作品を学校教育、社会教育、児童生徒作品の3部門で審査を行った。

- ア 実施要項発送 6月19日(火)
 - ・受付期間：12月7日(金)～12月17日(月)
- イ 審査会(非公表) 平成31年1月18日(金) 県職員育成センター
- ウ 発表会・表彰式 平成31年2月16日(土) 寒河江市中央公民館ホール
- エ 出品数：計32本
 - ・学校教育部門6本 (映像教材2本、紙芝居3本、デジタルコンテンツ1本)
 - ・社会教育部門16本 (映像教材8本、紙芝居8本)
 - ・児童生徒作品部門10本 (映像教材3本、紙芝居4本、デジタルコンテンツ3本)
- オ 入賞数 最優秀賞7本 (映像教材3本、紙芝居3本、デジタルコンテンツ1本)
優秀賞15本、入選10本
- カ 発表会・表彰式では、最優秀作品の発表と優秀・入選作品の展示を行う予定。

②平成30年度全国自作視聴覚教材コンクール

山形県：出品23 (優秀賞1、入選2)
(昨年度 出品19 優秀賞2、入選5)

- 入賞：優秀賞【社会教育部門】
「三途の川」<紙しばい>折原由美子氏
- 入選【社会教育部門】2作品

③視聴覚教材の普及

郷土に根ざした作品の複製を通して、地域文化の再認識、継承、啓発に努める。

○全国コンクール優秀作品の複製・活用

○全国及び県コンクール出品作品の「ふるさと塾アーカイブス」への掲載

④視聴覚教育功労者表彰

○文部科学大臣表彰：太田恒彦氏（村山市）

○全国視聴覚教育連盟：原田成夫氏（村山市）

2 山形の宝の保存活用・継承

(1) 伝統芸能育成事業「子ども伝承活動 ふるさと塾」

子どもの郷土愛の醸成、地域コミュニティの活性化、地域文化の保存・伝承を通じて、子どもの社会力の育成を目指し、親から子、子から孫の代へ「ふるさと山形」のよき生活文化や知恵、伝統芸能などを教え合い、学び合いながら伝承していく活動を推進するため、以下の施策を実施した。

①指導者研修会及び出前講座

村山地区、最上地区、置賜地区、庄内地区で指導者研修会と出前講座を実施

・村山地区（指導者研修会（8） 出前講座（10））参加人数 286名

・最上地区（指導者研修会（0） 出前講座（3））参加人数 106名

・置賜地区（指導者研修会（1） 出前講座（26））参加人数 193名

・庄内地区（指導者研修会（0） 出前講座（38））参加人数 196名

② 日本一さくらんぼ祭り「ふるさと芸能のつどい」

・6月23日（土） 七日町～本町の路上の2か所にて12団体の舞台発表

（※ふるさと塾賛同8団体、一般4団体）

③ その他

ア 市町村総合交付金の活用（34市町村）

イ 賛同団体の集約（現在307団体）（昨年度同時期304団体）

ウ ふるさと塾アーカイブス取材候補団体の取材・編集進行中
（映像確認・団体紹介文の作成・承諾書の提出を随時依頼）

エ ふるさと塾アーカイブスの英語表記ページの立ち上げ
（現在20団体分が閲覧可能、今年度末までに10団体の追加予定）

オ 他事業との関連：各地区民俗芸能懇話会の立ち上げ

Ⅲ「学校と家庭・地域が協働し支え合う仕組みを構築する」

1 学校と家庭・地域との連携協働の推進

(1) 学校・家庭・地域の連携協働推進事業

①県推進本部・推進協議会の設置（生涯学習振興室）1月29日（火） 県庁

県の事業連携の在り方や県全体の推進体制を計画・検証するとともに、企業等の関係機関へのPRを行う。

ア 学校支援活動検討部会：6/5（後掲）

イ 放課後等支援検討部会：8/28（後掲）

ウ 家庭教育支援検討部会：6/7（再掲）

②連携協働サポートチームの設置

ア 教育事務所を中心に市町村推進協議会の立ち上げをサポート

市町村の実態を調査するとともに、総合的な教育支援体制を構築し、運営組織の見直し、他部局との連携を図る組織作りを支援する。

- イ 有識者、統括コーディネーター、社会教育主事等でサポートチームを組織し、市町村の訪問や研修会等を通し、優れた実践の普及啓発を図り、市町村の教育プラットフォームの構築と総合的な地域本部の設置を推進する。
- ・村山地区：9/14 学校・家庭・地域の連携協働推進研修会（西庁舎講堂）
事例発表：西川町教育委員会主幹兼指導主事 渋谷常浩 氏
上山市教育委員会主任 榎 孝枝 氏
 - ・最上地区：10/9 地域とともにある学校づくり研修会
（最上広域交流センター「ゆめりあ」）
講話：東京大学大学院・教授 牧野 篤 氏
「『地域学校協働活動推進』に向けた次の一手」
 - ・置賜地区：8/10 地域学校協働活動研修会（南陽市沖郷公民館）
パネルディスカッション
「学校と地域・家庭が連携・協働する仕組みの構築に向けて」
パネリスト：長井市教育委員会教育長 平田 裕 氏
高畠町立和田小学校長 峯 浩明 氏
致芳小学校コーディネーター 鈴木陽一 氏
栃木県鹿沼市北小学校北光クラブ 渡邊真知子 氏
 - ・庄内地区：9/20 地域とともにある学校づくり研修会
（東北公益文化大学鶴岡キャンパス）
事例発表：小国町教育委員会指導主事 加藤郁子 氏
〃 統括コーディネーター 渋谷洋司 氏
〃 地域コーディネーター 松井知恵 氏
遊佐町教育委員会 歌川 裕 氏
鶴岡市朝日地域学校協働本部コーディネーター
蛸井由美子 氏

③指導者の育成・学習機会の提供

- ・コーディネーター研修会（生振室） 8/23(木) 寒河江市中央公民館
- ・退職予定の教職員を対象とした「地域コーディネーター等人材発掘」のための説明会を開催
1/25(金) 置賜地区、1/30(火) 村山地区、
2/7(木) 最上地区、2/8(金) 庄内地区

④市町村補助事業 各施策を一体的・総合的に推進するための統合補助金制度 予算の範囲内で、各事業の補助金を弾力的に運用可能

(2) 学校・家庭・地域の連携協働推進事業「地域学校協働活動の推進」

地域住民の積極的な学校支援ボランティア活動を通じて学校と地域の連携体制の構築を図り、学校の教育活動を充実させるとともに、教員が子どもと向き合う時間の拡充を図るために、地域学校協働活動を推進した。

- ①県学校支援活動検討部会の開催 6/5(火) 14:30～16:30 県庁 1002 会議室
・県事業(コーディネーター研修会)の検討及び、市町村事業への支援・検証方策等についての協議
- ②コーディネーター研修会 8/23(木) 寒河江市中央公民館ホール 参加者 72 名
・事業説明「地域との連携協働に向けた山形県の方策」
・講演「コーディネーターを活用した地域協働の重要性」
講師 生重幸恵 氏 (NPO法人スクールアドバイザーネットワーク理事長)

- ・事例発表「学校と地域がともに支え合う地域学校協働活動」
高島町和田地区学校支援地域本部
地域コーディネーター 二瓶ひろみ 氏
「学校支援活動と放課後子ども教室が一体的に運営されている取組み」
仙台市立富沢小学校支援地域本部スーパーバイザー
小池由美 氏、中村洋枝 氏
- ・情報交換会

③地域未来塾の普及・啓発（放課後等の学習支援）

- ・先進的・効果的実践事例の公開（各地区1校） ・実施効果の分析と周知
- 村山地区 8/1(水) あさひ地域未来塾（朝日町創遊館）
- 最上地区 2/15(金) もがみサポート塾（最上中学校）
- 置賜地区 10/6(土) 白い森学習支援センター事業
（おぐに開発総合センター・小国小学校）
- 庄内地区 11/24(土) 庄内町あまるめ夢サポート塾（余目第二公民館）

④市町村補助事業の実施

- ア 運営委員会の設置
- イ 地域学校協働本部の設置 小学校区や中学校区、又は市町村域を対象
 - ・25市町村 90本部、対象校 129校
 - ・地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の配置
 - ・学校支援ボランティア活動
主な内容：授業の補助、図書整備、キャリア教育、環境整備、読書活動、クラブ、総合学習（伝統文化、自然、IT、環境、等）、登下校指導、等

(3) 学校・家庭・地域の連携協働推進事業「放課後子ども総合プランの推進」

- ①放課後等支援検討部会の開催 8/28(金) 14:00～16:00 県庁 1602 会議室
県事業内容の検討及び市町村事業への支援・検証方策等について協議

②コーディネーター研修会の開催（再掲）

③指導者研修会の開催（教育事務所ごとに年2回以上）

- ・村山地区：6/6(水) 実技研修（寒河江市文化センター） 参加者 250名
講師：鈴木藤弥 氏（心と身体のリフレッシュ
～ アイスブレイキングを通して ～）
吉野京子 氏、田中明子 氏（折り紙や工作を取り入れた遊び）
佐藤まり子 氏（室内でできる簡単工作&科学実験part2）
渡邊裕子 氏（心を育む集団への読み聞かせ）
消防本部職員（放課後における子どもの事故と具体的な対応の仕方）
- 7/3(火) 講演（遊学館） 参加者 314名
講師：大西孝志 氏（東北福祉大学・教授）
演題：「ちょっと気になるあの子への正しい理解と適切な支援」
- 11/27(火) 講演（東根市さくらんぼタントクルセンター） 参加者 373名
講師：大河原美以 氏（東京学芸大学・教授）
演題：「子どもの感情のコントロールと大人のかかわり」
- ・最上地区：6/13(水) 講演・演習（最上総合支庁） 参加者 51名
講師：花輪敏男 氏（FR教育臨床研究所・所長）
演題：「発達障がいの理解と支援」

- 10/11(木) 講演(最上総合支庁) 参加者 35名
 講師:石井 勝 氏(山形県キャンプ協会・事務局長)
 演題:「子どもへの支援法の工夫」
- 11/28(水) 講演(最上総合支庁) 参加者 36名
 講師:曾根章友 氏(東北文教大学短期大学部・准教授)
 演題:「子どもを取り巻く環境の変化とそれに対応した養護について」
- ・置賜地区: 6/8(金) 食物アレルギー・実技研修(長井市置賜生涯学習プラザ)
 参加者 189名
 講義講師:鈴木麻未 氏(置賜総合支庁・管理栄養士)
 実技講師:石沢恵理 氏(ペタペタスタンプで遊ぼう
 ~ つくる楽しみを広げよう ~)
 安藤 昭 氏(身近な材料で簡単工作)
 佐藤まり子 氏(どきどきわくわく科学実験)
 船山裕紀 氏(ボードゲームで運動遊び?!)
 澁間 旭 氏(楽しく作ろう クラフト体験)
- 9/6(木) 講演(置賜総合文化センター) 参加者 150名
 講師:阿南健太郎 氏(一般財団法人児童健全育成推進財団)
 演題:「子どもと保護者の育ちを支える環境づくり」
- ・庄内地区: 7/4(水) 講演(三川町公民館) 参加者 238名
 講師:大河原美以 氏(東京学芸大学・教授)
 演題:「子どもの感情のコントロールと大人のかかわり」
- 9/26(水) 事例発表・情報交換(三川町公民館) 参加者 131名
 テーマ:「遊べる放課後, 学べる放課後をめざして」
 コーディネーター:伊藤誠一 氏(元金峰少年自然の家・所長, 元小学校長)
 事例発表:鶴岡市西部地区放課後児童クラブ「ひまわり」の実践
 放課後子ども教室「わごうの広場」の実践
- 10/4(木) 事例発表・情報交換(酒田市総合文化センター) 参加者 60名
 テーマ:「遊べる放課後, 学べる放課後をめざして」
 コーディネーター:伊藤誠一 氏(元金峰少年自然の家・所長, 元小学校長)
 事例発表:「みやのうらっ子放課後子ども教室」の実践
 遊佐町学童保育「あそぶ塾」の実践
- 11/30(金) 実技研修(三川町公民館、三川町社会福祉センター) 参加者 192名
 講師:安藤 昭 氏(手軽で簡単!リサイクル工作)
 金峰少年自然の家職員(自然体験あそび・仲間づくりゲーム)
 佐藤裕子 氏、五十嵐有紀子 氏(だれでもできる!折り紙教室)
 菅原とり子 氏(みんなで楽しめる!レクリエーション&軽スポーツ)
 小野寺友季 氏(身近な感染病予防について)

④市町村補助事業の実施

- ア 運営委員会・学区毎の協議会(一体型のみ必置)の設置
 ・運営委員会は全市町村(実施市町村)に設置
- イ コーディネーターの配置:全市町村(実施市町村)に配置(行政担当者含む)
 ・地域学校協働活動推進員の委嘱状況…1名
- ウ 「放課後子ども教室」の実施:33市町村 110箇所(H29:33市町村 108箇所)
 ・土曜学習型 9市町村 34箇所 ・平日開催型 24市町村 76箇所
- エ 「放課後児童クラブ」の実施(子育て支援課主管)
 ・申請予定 34市町村 318箇所の設置(H29:34市町村 310箇所)
- オ 「一体型」(同じ建物もしくは同じ敷地内で教室とクラブを開設)
 ・7市町村 13小学校

(4) P T A指導者研修事業（社会教育研修事業）

県内のP T A活動に携わるリーダーが一堂に会し、P T Aの運営や活動に関する先進事例の発表をもとに研修を深め、これからのP T A活動の活性化と、家庭・学校・地域を結ぶP T Aのリーダーとしての資質の向上を図った。

(1) 優良P T A表彰事業

①優良P T A県教育委員会表彰選考委員会 平成30年5月23日(水) 開催

②優良P T A県教育委員会表彰（14団体）

- ・山形市立出羽小学校P T A
- ・山形大学附属小学校P T A
- ・村山市立楯岡中学校P T A
- ・尾花沢市立福原中学校P T A
- ・新庄市立北辰小学校P T A
- ・真室川町立真室川中学校父母と教師の会
- ・南陽市立宮内中学校P T A
- ・高畠町立高畠小学校P T A
- ・飯豊町立飯豊中学校父母と教師の会
- ・鶴岡市立あつみ小学校P T A
- ・庄内町立余目第三小学校父母と教師の会
- ・県立山辺高等学校P T A
- ・県立鶴岡工業高等学校全日制P T A
- ・学校法人齋藤学園鶴岡東高等学校P T A

③優良P T A文部科学大臣表彰（推薦3団体）

- ・村山市立楯岡中学校P T A
- ・新庄市立北辰小学校P T A
- ・県立鶴岡工業高等学校全日制P T A

④P T A活動振興功労者表彰（文部科学大臣表彰、5年ごとの実施）

- ・武田岳彦氏（県P連）
- ・新関徳次郎氏（県P連）
- ・川口 豊氏（高P連）
- ・白田宗綱氏（高P連）

(2) P T A指導者研修会（子どもの生活リズム向上山形県フォーラム）

①期日：11/10(土)

②会場：県庁2階講堂

③内容：【午前】開会行事（優良P T A表彰）、事例発表会、
「子どもの生活習慣に関する指針」について（行政説明）
【午後】講演 横田晋務氏（九州大学基幹教育院・准教授）

(3) P T A資料「これからのP T A No.48」の作成

・優良団体実践事例等の編集：600部 県内各学校等への配布（2月予定）

IV 「活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める」

1 青少年の地域力発揮

(1) 地域青少年ボランティア活動推進事業

「山形方式」と呼ばれる地域青少年ボランティア活動の推進のため、中央センターと4つの地区センターを設置して、情報の収集・提供や研修・交流機会の拡充を図った。

(1) 中央センター事業

①県地域青少年ボランティア推進会議 第1回会議 5/8(火)
第2回会議 3/5(火)【予定】

②Y Yボランティアビューローの設置

- ・サークル活動調査（6月、12月）
＜12/1現在＞活動中のサークル52、会員数861名
（中学生316名、高校生469名）

- ・ホームページによる情報発信
- ・夏の体験ボランティア 7月～9月 35市町村 106団体 133企画
- ・YYボランティアに関する出前講座：8か所470名
- ・全日制高校生3年生のボランティア活動実態調査
(7月配布→9月中旬回収→2月集計公表)

③関連事業（青年の家主催事業）

- ・YYボランティアの集い 10/13(土)～14(日)金峰少年自然の家＝中止
12/8(土)～9(日)県青年の家
- ・ボランティア実技研修会 9/2(日)
- ・ボランティア関係者研修会 5/30(水)

(2) 地区センター事業

①地区地域青少年ボランティア推進会議：サークル担当者との情報交換。年2回。

②中学生ボランティアリーダーセミナーの実施

- ・村山 8/7(火)～ 8(水) 1泊2日 県青年の家 69名
- ・最上 8/8(水)～ 9(木) 1泊2日 神室少年自然の家 22名
- ・置賜 7/31(火)～8/1(水) 1泊2日 飯豊少年自然の家 25名
- ・庄内 8/17(金)～ 18(土) 1泊2日 金峰少年自然の家 24名

③ YYボランティアサークルセミナーの実施

- ・村山 6/23(日) 天童市・イオンモール天童・7名、
11/11(日) 天童市・げんキッズ・17名
- ・最上 1/26(土) 新庄市・ゆめりあ・94名
- ・置賜 12/16(日) 南陽市・えくぼプラザ・11名
- ・庄内 2/9(土)・23(土) 三川町【予定を含む】

(2) 青年による持続可能な地域づくり推進事業

①事業趣旨

高校生が卒業後スムーズに地域活動に加わることができるように、地域活動に取組む若者（青年・大学生等）と高校生がともに地域課題について考え学びあう。

②事業概要

組織：地域活動を実践している若者27名

(村山8、最上7、置賜5、庄内7)

各教育事務所に実行委員会を編成し、高校生との学びの場（高校生ワークショップ）を企画運営する

③内容

ア 県実行委員会

- ・第1回県実行委員会：地域課題に関する学び、地域活動の事例共有等

日時：6/24(日)

場所：県青年の家

内容：事業概要説明(事業概要の説明、事業の進め方)

アイスブレイキングゲーム

講演「世代の価値は引き継がれるのか

～若者の組織・活動の『持続可能』性を問い返す～

山形大学地域教育文化学部・准教授 安藤耕己氏

各地区実行委員会

各地区事業計画の立案

- ・第2回県実行委員会
日時：2/17(日) 予定
場所：県青年の家
内容：事業実践報告会
視察研修報告
ワークショップ
- イ 地区実行委員会 4地区で高校生ワークショップの企画について検討。
 - ・村山地区 6/7、7/12、10/4、11/29 (4回)
 - ・最上地区 5/23、6/12、7/9、8/23、9/12、9/26、11/15 (7回)
 - ・置賜地区 5/30、6/21、7/18、8/21、8/29、9/6、9/25、10/16、10/24、11/8、11/27、12/4、12/10、1/18、1/29 (15回)
 - ・庄内地区 6/14、9/28 (2回)
- ウ 高校生地域活動セミナー
 - ・村山地区 10/21 山形市市民活動支援センター 高校生7名
11/18 イオンモール天童 高校生18名
「MAKE A STEP TOWARD THE FUTURE～山形から感じる新しい世界～」
内容：体験型ワークショップ、フリートーク
意見交流
 - ・最上地区 10/8 新庄駅ゆめりあ 高校生12名
～ダーツでインスタ映えの旅 in 新庄～
内容：フィールドワーク、発表
 - ・置賜地区 12/8 café dining SENN (長井市) 高校生43名
「置賜 理想の姿 みらいの自分」
内容：事例発表、ワークショップ
 - ・庄内地区 11/15 県立庄内農業高校 高校生54名
「Full talk in 庄農!!」
2/1 県立遊佐高校 高校生34名
「Full talk in 遊佐高!!」
内容：高校生と青年によるグループトーク

2 地域の教育力を高める生涯学習環境の整備

(1) 成人期・高齢期教育担当者研修事業

(学びと協働による地域コミュニティ活性化事業)

成人期・高齢期における豊かで活力ある地域社会を形成するため、市町村の研修会等の現状を調査するとともに、よりよい生涯学習の機会と場を提供できるよう以下の研修会を実施した。

①成人期・高齢期教育領域における市町村の推移・現状 (社会教育事業等)

事業年度	成人一般	高齢者
H 2 7	1,355 310,942	225 37,197
H 2 8	1,436 305,555	229 39,474
H 2 9	1,475 302,421	244 42,956

上段：事業数
下段：参加者数

②指導者研修会の開催

- ・期日：9月7日
- ・場所：県庁1602会議室
- ・演題：「みんなが主役のまちをつくる ～ おとなの学びと新しい社会 ～」
- ・講師：東京大学大学院教育学研究科・教授 牧野 篤 氏

③社会教育関係職員講座

社会教育関係職員初任者講座

- ・対象：市町村教育委員会社会教育関係職員 公民館関係職員等 経験2年未満
- 【1回目】6/14(木) 県生涯学習センター「遊学館」 <参加者62名>
講師：山形大学地域教育文化学部・准教授 安藤耕己 氏
県家庭教育アドバイザー 金澤和子 氏 他
- 【2回目】11/16(金) 県青年の家<参加者48名>
講師：とちぎ市民協働研究会・代表理事 廣瀬隆人 氏

社会教育関係職員スキルアップ講座（地域づくり人材育成セミナー）

- ・村山 7/28(土) 県生涯学習センター「遊学館」 <参加者11名>
- ・庄内 9/1(土) 酒田市公益ホール <参加者7名>
講師：地域振興サポート会社「まよひが企画」・代表 佐藤恒平 氏

④市町村研修等支援事業（出前講座）【県社会教育連絡協議会助成事業】

- ・期日・場所：各市町村の計画による
H25-13 箇所、H26-7 箇所、H27-10 箇所、H28-7 箇所
H29-14 箇所、H30-12 箇所（予定）

⑤地域ボランティア等人材発掘（再掲）

- ・教職員退職準備セミナー（1月頃、県内4箇所 — 村山・最上・置賜・庄内）
の機会を活用して、地域学校協働活動の趣旨説明とボランティアの担い手の
依頼を行う。

(2) 社会教育関係団体の支援（社会教育関係団体事業費補助金）

社会教育関係団体の健全な運営と活動の活性化を図るため、次の団体が実施する事業について助成した。

- 県社会教育連絡協議会（県社会教育連絡協議会事業費補助金：110千円）
- 県PTA連合会（PTA連合会事業費補助金：46千円）
- 県高等学校PTA連合会（PTA連合会事業費補助金：27千円）
- 県特別支援学校PTA連合会（PTA連合会事業費補助金：37千円）
- 県婦人連盟（婦人団体事業費補助金：84千円）
- ボーイスカウト県連盟（ボーイスカウト事業費補助金：42千円）

(3) 県立図書館の整備・充実

平成27年度に策定した「山形県立図書館活性化基本計画」に基づく大規模改修について、平成29年度までに完了した基本設計・実施設計に基づき、平成30年9月に工事に着手した。現在、平成31年9月の工事完了及び準備期間を経ての平成31年度中のリニューアルオープンに向けて、工事等を進めているところである。

(4) 県立博物館の整備・充実

「集い、創り、育む博物館」を実現するため、各展示会や教育普及活動においては、人を集める力のあるコンテンツ、手を動かして物を作ったり、創造性を発揮できるような体験イベント、展示や館の資源を活かした教育プログラム等の提供に努めた。

プライム企画展「ヤマガタガレギョウと人魚たちー一千万年、進化のドラマー」では、手に持って形や感触を体感できる（3Dデータを用いて作成した）レプリカ化石の「ハンズオン展示」や、マウス操作によりコンピュータ上で骨格標本を様々な角度から観察できる「体験型展示」など、魅力ある企画展示を行ったほか、「化石のレプリカづくり」や「化石発掘体験教室」等の関連イベントを実施した。

また、生涯学習の交流拠点としての役割を担うべく、春夏秋冬の博物館まつり、移動博物館、歴史文化講座等の教育普及事業を通して、博物館の魅力を幅広い層の人々に発信した。

(5) 青少年教育施設の整備・充実

野外活動等における利用者の安全確保を図るため、金峰少年自然の家の非常用階段修繕工事の設計、海浜自然の家におけるドクガ対策の防除・除草、飯豊少年自然の家における松くい虫対策のための伐倒を行った。また、朝日少年自然の家の屋外トイレの水洗化や、金峰少年自然の家の屋根の防水改修工事など、利用者が安全で快適に利用できるように施設の整備・充実に努めた。

(6) 県社会教育委員の会議

あわせて3回の会議を開催し、社会教育の推進と生涯学習の振興のあり方や施策について貴重な御意見を頂戴し、事業実施に反映できるよう努めている。なお、第185回県社会教育委員の会議は、県生涯学習検討委員会（第5次県生涯学習振興計画の進捗状況の点検・評価）と兼ねて行った。

○第183回県社会教育委員の会議 6月18日(月) 14:00～16:00
県庁講堂 委員12名参加

○第184回県社会教育委員の会議 9月20日(木) 13:30～15:30
県庁701会議室 委員10名参加

○第185回県社会教育委員の会議 2月14日(木) 13:30～15:30
県職員育成センター講堂 委員12名参加
兼ねて、平成30年度県生涯学習検討委員会（第5次山形県生涯学習振興計画の進捗状況の点検・評価）を実施

(7) 社会教育主事養成事業

(1) 東北大学社会教育主事講習

◇日程：6/11(月)～6/12(火) 於：県青年の家
7/2(月)～7/7(土) 於：磐梯青少年交流の家
7/23(月)～8/8(水) 於：東北大学

ア 県内研修会では、主に演習テーマの設定に時間を費やした。

イ 東北大学では、すべての班による演習発表会を開催

◇受講者：14名（教職員10名 市町村職員4名）

	村山	最上	置賜	庄内	計
小学校	3	1	2	2	8
中学校	1	0	0	0	1
高・特支	0	0	0	0	0
県行政	0	0	0	1	1
市町行政	1	1	0	2	4

◇受講者数の推移

年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22
人数	34	32	30	32	25	24	19	20	21
年度	23	24	25	26	27	28	29	30	
人数	19	19	19	15	15	14	15	14	

(2) 国立教育政策研究所社会教育主事講習

・社会教育主事講習Aについては受講者なし。

社会教育主事講習Bについては3名受講。（県費負担は2名）

(3) 社会教育主事有資格教員研修

①期日・場所：各教育事務所 ・村山：9/14(金) ・最上：8/3(金)
 ・置賜：8/10(金) ・庄内：11/22(木)

(8) 生涯学習施設の整備・充実（県生涯学習センター事業）

生涯学習振興の中核施設である県生涯学習センター（「遊学館」及びセンター分館：県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」）の効果的かつ効率的な管理運営と、機能維持及び安全確保のため、設備等の更新及び修繕を行った。

①県生涯学習センターの管理運営

県生涯学習センターについて、指定管理者（公益財団法人山形県生涯学習文化財団）による施設の適切かつ効率的な維持管理運営により、利用者へのサービス向上を図った。

②県生涯学習センターの施設整備

県生涯学習センターの機能維持と安全確保のため、設備の修繕を行った。

③学習情報の収集提供

県民の主体的な学習活動を支援するため、様々な方法により広域的かつ総合的な学習情報を提供した。

ア 学習情報収集・提供事業

再構築した県生涯学習情報提供システム、ホームページにより、県民ニーズにあわせた新鮮で確実な各種情報を提供するとともに、学習相談を実施した。

アクセス件数 34,687 件、学習相談 35 件（いずれも平成 31 年 1 月末時点）

イ 長寿社会情報ネットワーク推進事業

明るい長寿社会づくり連絡協議会関連事業を推進し、高齢者の生きがい健康づくりや社会参画に関する情報の提供を行った。

- ウ 「ふるさと塾」推進事業
「ふるさと塾」に関する映像等を記録、インターネットを通じて公開し、ふるさと塾活動の支援基盤の構築を図った。（平成31年1月末時点公開数：305件）
- ④生涯学習活動支援者の育成
地域における主体的な学習活動を推進するため、各種人材育成事業を実施した。
 - ア 生涯学習関係職員研修事業（6月、8月、11月）
市町村生涯学習・社会教育関係職員の資質向上のため、研修を行った。
 - イ 高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成事業
高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続するため、高齢者の生きがいづくり・生活支援活動に参加する担い手の育成を行った。（入門講座：県内2地域、7月、実践講座：県内1か所【5回シリーズ】、8月～11月、生活支援コーディネーター等スキルアップ研修会：県内1か所2日間、12月、フォローアップ研修：県内1か所、3月）
 - ウ シニア地域実践活動支援事業
県内9地区の「山形シルバー観光ガイド」の養成及び活動支援を行った。
 - エ 生涯学習活動普及促進事業
県生涯学習センター事業の内容や成果の報告、県内の活動事例の紹介などを通して、県民の生涯学習への理解が深まるよう広報紙を発行した。（5月、9月、1月、各3,500部）
- ⑤県民主体の学習機会の提供
県民の幅広い学習ニーズに応えるため、「山形学」講座等の学習機会を提供した。
 - ア 「山形学」推進事業（6月～11月）
山形の特徴や特性を多面的に捉え、山形に生きることの意義や地域づくりを考えるため、山形学フォーラム（6/30）、山形学講座（5回）を開催し、学習成果をまとめた「遊学館ブックス」を発刊した。
 - イ 「山形学」地域連携講座支援事業（助成：12団体）
山形学の振興を図るとともに、県民の学習機会を広げ、地域に根ざした生涯学習を推進するため、市町村、団体、高等教育機関等が実施する地域学に関する体系的な講座に対して支援を行った。
 - ウ 生涯学習活動支援事業（助成：10団体）
自治体や教育機関及び生涯学習・文化施設並びに自主的な学習団体が行う自発的な生涯学習活動のうち、生涯学習センターの方向性・目的に合致する事業に対し、助成を行う。
 - エ 生涯学習活動実践団体との連携事業
自主的で創造的な生涯学習活動を実践している団体等と連携し、作家トークショーを行った。（10/28）
- ⑥その他生涯学習推進に関する業務
 - ア 生涯学習の企画運営に係る事業
県生涯学習事業企画委員会を設置し、生涯学習センターの事業推進についての助言をいただいた（年2回）

（9）生涯学習振興に係る連絡調整（生涯学習推進委員会）

- 第5次山形県生涯学習振興計画 説明会
 - ・各教育事務所等で行う会議の席上で、振興計画の説明、好事例の紹介等を行う
 - ・酒田市社会教育委員の会議での説明
- 平成30年度県生涯学習推進委員会 5月18日（金） 県庁1602会議室
本県の生涯学習の推進を図るため、平成25年3月に、「第4次山形県生涯学習振興計画」を策定し、生涯学習に関する施策の総合的な企画及び調整、その推進を図るため、関係部局によって構成される生涯学習推進委員会を設置している。

進行管理を通じて関係部局等が連携し、総合的に施策が展開されるよう努めるとともに、県ホームページを活用した夏休み前の各部局の生涯学習関係事業の紹介等を行った。また、具体的な他部局との連携状況を調査し、来年度以降の部局間の横の連携・協働の推進に向けての情報提供を行った。

V その他

1 諸会議

(1) 教育事務所等連絡会議

- ①教育事務所社会教育課長会議（年3回開催） ①4/5～6 ②9/13 ③2/1
 ②教育事務所社会教育主事会議（年4回開催） ①4/10 ②4/27 ③9/7 ④2/8

(2) 社会教育施設連絡会議

- ①県社会教育施設長会議（年3回開催） ①4/5～6 ②10/16 ③2/6
 ②青少年教育施設研修担当者会議（年3回開催） ①4/10 ②10/23 ③2/13

2 平成30年度文部科学大臣表彰

(1) 優良公民館表彰

天童市立山口公民館（天童市）

(2) 優良PTA表彰

村山市立楯岡中学校PTA（村山市）
 新庄市立北辰小学校PTA（新庄市）
 県立鶴岡工業高等学校全日制PTA

(3) PTA活動振興功労者表彰（5年ごとの実施）

武田岳彦氏（県P連）
 新関徳次郎氏（県P連）
 川口 豊氏（高P連）
 白田宗綱氏（高P連）

(4) 社会教育功労者表彰

推薦なし

(5) 視聴覚教育・情報教育功労者表彰

- 文部科学大臣表彰：太田恒彦氏（村山市）
 ○日視協 各地功労者：平成30年度より廃止
 ○全国視聴覚教育連盟：原田成夫氏（村山市）

(6) 子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）表彰【公表前につき注意】

【学 校】東根市立大森小学校（東根市） 小学校2校
 三川町立押切小学校（三川町） 高等学校1校
 県立遊佐高等学校

【図書館】東根市図書館（東根市） 公立図書館1館

【団 体】あ～すまいり～ず（飯豊町） 1団体

(7) 「地域学校協働活動」推進に係る表彰

「西川町地域学校協働本部」（西川町）

(8) 「優れた早寝早起き朝ごはん運動」推進に係る表彰

「ながいアクティブキッズプロジェクト運動」（長井市）

(9) 「障害者の生涯学習支援活動」に係る表彰

「障がい者生きがい創出活動」 山形市身体障害者福祉協会（山形市）